

京都大学大学院工学研究科  
社会基盤工学専攻修士論文  
令和8年2月



Master's Thesis  
Department of Civil and Earth Resources Engineering  
Graduate School of Engineering  
Kyoto University  
February 2026

---

L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X Gaussian Splatting だお

京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻

空間情報学講座 ?分野

宇野 大輝

## 論文要旨

ここから要旨を書き始めます。「論文要旨」はセンタリングされます。

段落を変える際にはこのように空行を一行入れます。「彗星のごとく現れたスターの原石！ バーチャルアイドルの星街すいせいでーす！」「彗星のごとく現れたスターの原石！ バーチャルアイドルの星街すいせいでーす！」「彗星のごとく現れたスターの原石！ バーチャルアイドルの星街すいせいでーす！」「彗星のごとく現れたスターの原石！ バーチャルアイドルの星街すいせいでーす！」このテンプレートで推し活も捲すこと間違いなし！ 推しのライブ配信が始まったら、とりあえずコンパイルボタンを押してから楽しみましょう。このようにすれば段落は変わりません。

これでは段落は変わる？

# 目次

<b>第1章 はじめに</b>	<b>1</b>
1.1 新しい節	1
1.1.1 新しい項	1

# 第1章 はじめに

この  $\text{\LaTeX}$  フォーマットは、京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻・都市社会工学専攻の修士論文を執筆するための基本的な機能付きのテキストファイルです。とりあえず、2024年度の修士論文フォーマットには対応しています。

使用する  $\text{\LaTeX}$  コンパイラは LuaLaTeX 環境を想定しています。pLaTeX 環境等をお使いの方は、適宜プリアンブルの修正を行ってください。

また、本フォーマットにはデバッグモードを実装しています。出力される pdf がブラック背景に白文字になるので、目の疲れを低減することができます。`submissionmode` の 1 を 0 に変更すればデバッグモードになります。

## 1.1 新しい節

節は `section` コマンドで入れます。

### 1.1.1 新しい項

項は `subsection` コマンドを用います。